

地域ブランド化の取組み

個性ある資源と多彩な戦略で明日への夢をつむぐ

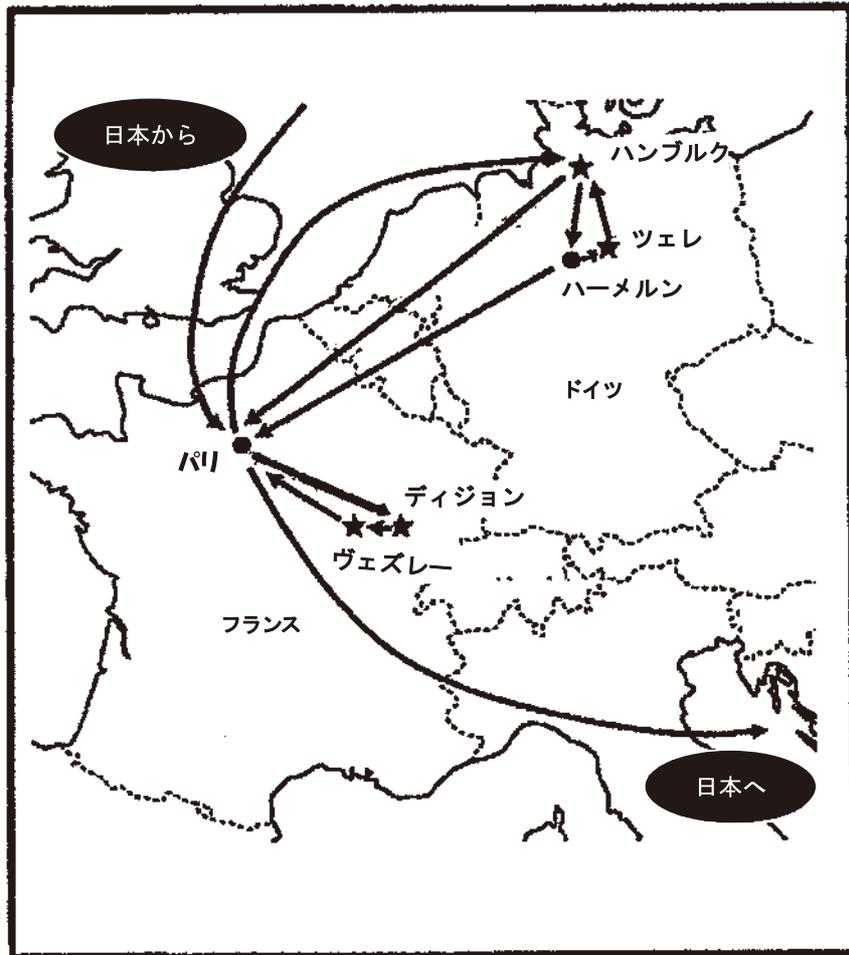


課題テーマ別調査研究 海外調査行程図

(インディペンデントテーマコース)

<地域ブランド化の取組み>

ハンブルク・ハーメルン・ディジョン・ヴェズレー





はじめに

県内の市町村では、依然として厳しい財政状況が続いている中で、平成23年に発生した東日本大震災を教訓とした防災対策の充実、急速に進展する少子高齢化への対応、地域活性化対策など、市町村が率先して取り組むべき課題は極めて多様であります。

また、これらの課題と併せ、住民の期待に応え、効率的で良質な行政サービスを実現していくためには、職員個人の能力・意欲を高め、積極的な行動力を備えることが重要となっております。

この研究会は、協会が定めたテーマに関心と意欲を持って応募した若手・中堅の職員が自主的に調査研究を行う事業であり、このような時こそ、この事業が時代に即した柔軟で実践的な能力を備えた人材育成に役立つものと考えております。

今年度は、①「災害に対する危機管理の取組み」、②「地域ブランド化の取組み」の2つのテーマで行われました。

集まった各コースの研究員（①10名、②16名）は、事前の準備として熱心に調査研究活動に取り組み、テーマに沿った訪問先や具体的な調査事項を決定し、両コースとも、10月6日から13日までの8日間で、海外調査（①アメリカ合衆国②ドイツ、フランス）を実施し、今般その調査研究の成果を報告書として取りまとめることができました。

この課題テーマ別調査研究に御尽力いただきました関係者の方々に心から感謝申し上げますとともに、調査研究の成果と海外での多様な価値観に触れた研究員の貴重な体験が、これからの市町村行政の中で活かされていくことを心から期待しております。

平成26年2月

公益財団法人神奈川県市町村振興協会

理事長 内野 優

目 次

調査研究報告

第1章 研究概要	1
第2章 訪問先調査報告	
1 ハンブルク（ドイツ）	6
2 ハーメルン（ドイツ）	33
3 ブルゴーニュ（フランス）	46
4 ヴェズレー（フランス）	59
第3章 まとめ	72

講演会報告

① 「シビックプライドを醸成する都市の取り組み」 東京理科大学工学部建築学科准教授 伊藤 香織 氏	76
② 「フランスの地方自治～市町村を中心として」 一般財団法人自治研修協会理事 山崎 榮一 氏	83

調査研究を終えて	89
----------	----

参 考 資 料

○ 参考文献	91
○ 平成25年度課題テーマ別調査研究（海外）実施要領	93
○ 国内研究日程	97
○ 海外調査日程	99
○ 研究メンバー表	100



千野 あずさ	事務局	奥山 信治	鎌倉市	近藤 千夏	小田原市	廣瀬 友美	藤沢市	高橋 一公	箱根町	松岡 武	南足柄市	野嶋 宏昭	大和市	綾瀬市	平野 義久
		栗原 康彦	秦野市				鈴木 英幸			牧田 健一郎	大井町	田代 孝和	岡田 洋一郎	相模原市	
						厚木市				茅ヶ崎市	平塚市	志村 政憲	海老名市		
					落合 正幸				川口 時世		菊池 智子				

